

血と砂 (1965)

メディア 映画

ジャンル 戦争

製作国 日本

色彩 B&W

時間 132分

初公開日 1965/09/18

公開情報 東宝

【解説】

伊藤桂一の『悲しき戦記』を元に「侍」の岡本喜八が「ギャング同盟」の佐治乾とともに脚本を書き、自らメガホンをとった戦争映画。撮影は「太平洋奇跡の作戦 キスカ」の西垣六郎、音楽は「姿三四郎」の佐藤勝が担当した。軽快な音楽とユーモアを交えつつ、戦争のむなしさを痛切に訴える内容となっている。

中国大陸、北支戦線。少年兵軍楽隊を最前線に送ることを拒否した小杉曹長は、転属を命じられた先で隊長を殴ってしまい営倉に入れられた。小杉に想いを寄せる慰安婦のお春が隊長に命乞いをしたことから、少年兵たちを率いてヤキバ砦を奪還せよとの命令が小杉に下る。小杉の猛烈な訓練により鍛えられた少年兵たちは、激闘の末、ついにヤキバ砦を取り戻すことに成功するのだが…。

【クレジット】

監督 岡本喜八

製作 田中友幸

原作 伊藤桂一

脚本 佐治乾

岡本喜八

撮影 西垣六郎

美術 阿久根巖

編集 黒岩義民

音楽 佐藤勝

現像 キヌタ・ラボトリー

出演	三船敏郎	Toshiro Mifune	小杉曹長
	伊藤雄之助		持田一等兵（葬儀屋）
	佐藤允		犬山一等兵（出刃）
	天本英世		志賀一等兵（営倉）
	団令子		お春こと金春芳
	仲代達矢	Tatsuya Nakadai	佐久間大尉（大隊長）
	伊吹徹		三保少尉（副官）
	名古屋章		根津曹長（憲兵）
	長谷川弘		中野伍長（憲兵）
	大沢健三郎		原田（コンダクター）
	根津克己		大賀（ドラム・大太鼓）
	木下陽夫		今井（スネア・小太鼓）
	樋浦勉		吉野（トランペット）

仲村紘一
阿知波信介
宮尾博
伊東昭夫
西川明
関富士夫
木村豊幸
金井和博
日吉としやす
木浪茂
満田新二
滝恵一
宇野晃司
加藤茂雄
桐野洋雄
伊原徳
鈴木治夫
伊吹新
沢村いき雄
小杉昇司
森今日子
浦山珠美
河美智子
小川安三
大木正司

植木（クラリネット）
関（アルトサククス）
矢部（テナーサククス）
渡（トロンボーン）
坪井（フルート）
斉藤（チューバ）
大川（スーザホーン）
猪又（ホルン）
佐伯（ピッコロ）
陳（少年ゲリラ）
小原見習士官
杉山
稲本
出口
銃殺隊下士官
ゲリラA
ゲリラB
八路観測兵
苦力A
苦力B
慰安婦A
慰安婦B
慰安婦C